

経済安保情報保護法案を廃案に！

あなたも「適正評価」 の対象に!?

プライバシー侵害の セキュリティ・クリアランス制度に NO!!

2月27日「経済安保情報保護法案」が閣議決定され、3月から国会で審議されています。
この法案は、2013年に市民の大反対の中で成立した「特定秘密保護法」の「経済安保版」とも言うべきものです。

特に、「セキュリティ・クリアランス制度（適正評価制度）」は、「重要経済安保情報」を取扱う人の身辺調査をし、信頼性があるかどうかを評価する制度です。

この適正評価の対象は、公務員のみならず、民間企業の従業員や大学・研究機関の研究者など広範・多数の人に及び、数十万人が対象になるともいわれています。

多くの民間人が詳細なプライバシーに関わる調査を受けることを強いられ、厳罰を伴う規制下に置かれることになるのです。

さらに、重要な経済情報を国の管理下におくことで、軍事国家化が推し進められるとともに、そこへの国民の監視が及ばなくなることが強く懸念されます。

市民の方々と一緒に、学び、考えたいと思います。

2024年4月28日(日) 16:00～18:00

参加費無料
事前申込不要

場所 **かでの2.7** 4階大会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）

オンライン配信あり 接続情報は、当日までに札幌弁護士会イベントページに掲載します。

講演

弁護士

かいど ゆういち
海渡 雄一さん

日弁連秘密保護法・共謀罪法対策本部副本部長
秘密保護法対策弁護団共同代表、共謀罪対策弁護団共同代表

パネルディスカッション

ジャーナリスト

あおき おさむ
青木 理さん

共同通信の社会部、外信部を経て現在はフリー。
著書に『日本の公安警察』『時代の抵抗者たち』など。
TBSテレビサンデーモーニングにコメンテーターとして出演中

主催：札幌弁護士会（011-281-2428）

共催：日本弁護士連合会、北海道弁護士会連合会